

オースティン・パワーズは国際情報屋

鑑賞の極秘情報!!



オースティン・パワーズからの伝言

パロディと下ネタジョークのてんこ盛り

グルーヴィー、ベイバー、イエーイ! 「オースティン・パワーズ:デラックス」を、心待ちにしてくれているのか? それは、やっぱり、**超2枚目でクールでイカす** スーパー・スパイ、オースティン・パワーズに会えるのが、待ちどおしいから? 今回のオースティンは、につつき悪の帝王Dr,イーブルが、世界征服をたくらみ、邪魔者のオースティンから大事な大事な"モジョ"を奪い骨抜きにしてしまう際に、'60sスウィング・ロンドンにタイムトリップしちゃって進んでいる、なにやら怪しい計画を…超キュートなCIAエージェント・フェリシティや、性悪なミニ・ミーが登場して…おっと、ここから先は「オースティン・パワーズ:デラックス」を観てもらえば、存分に楽しんでもらえるはず!

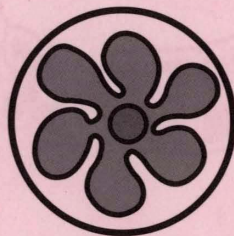
でも、つい先日、世界狭しと活躍しているオースティンから伝言があって、
「映画を観る前に、『オースティン・パワーズ:デラックス』に隠された、**秘密情報**をチョットだけ、日本のみんなに教えておいて欲しいぜ、ベイバー!

っていうんだ。そうすれば、「オースティン・パワーズ:デラックス」をもっともっと楽しめるはずだって。確かに!! でも、なぜ秘密情報かって? フフフ… それは、ここから先を読んでもらえばわかるはず。

ポイントは3つ。ズバリ! おバカな**パロディ**とさむ〜い**ジョーク**とお下品(?)な**下ネタ**!!

その1 いっただいどれだけのパロディが隠されてるんだ?

◆オースティンにはかなわない(?)、もう一人のスパイ!
冒頭のスペースシャトルのシーンは「007は二度死ぬ」の冒頭シーンにソックリだし、Dr,イーブル島にある秘密の火山基地も「007は二度死ぬ」からのパロディ。ほかにも、フェリシティの白い



ピキニ姿など、誰が見ても"それ!"と分かる"007"のパロディ満載!!

◆トム・クルーズも真っ青!

Dr,イーブルが米国大統領を脅迫するシーンのセリフ "Show me the money!" (ショー・ミー・ザ・マネー!)と、ミニ・ミーに対して何度も言う"You complete me" (君が僕を完全にする)は「ザ・エージェント」で出てきた印象深いセリフ。**トム・クルーズ**も「オースティン・パワーズ:デラックス」にかかると、かたなしだ…

◆他にも…

映画の一番初めのナレーション部分と映画後半の月面基地でのシーンでDr,イーブルがオースティンに言うセリフは、この夏20年ぶりに新作が封切られている超話題作のパロディ。

「インデペンデンスデイ」、「ユー・ガット・メール」も一瞬だがアリ。Dr,イーブルのイスが勝手に回転するシーンは「エクソシスト」からいただいたとのこと。

ウワサでは「華麗なる賭け」「バルブフィクション」「ジョーズ」「ゴッドファーザー」「ブレードランナー」「ビルとテッドの大冒険」のパロディもあるらしい。

このあたりまでは映画ファンならほとんどの人がピンとくるだろう。もう少しマニアックになると、オープニング・クレジットの後とエンディング・クレジットに出てくるトーク番組 "Jerry Springer Show" (ジェリー・スプリングー・ショー)。アメリカで実際にオンエアされている超人気TV番組で、興奮した出演者が過激なセリフを口にして、「ピ〜ッ」の連続。ほとんど映画のワンシーンのまんまといった感じで番組のことを知らなくても爆笑!

その2 こんなおバカなジョークには笑わずにはられない!

オースティンがフェリシティにマッサージをするシーンではオースティンの "How do you feel, baby?" の質問に対し、フェリシティが "Mm, lower" (もっと下の方) と答えるけど、そのあたりの面白

さを笑うには、ほんの少し英語力が必要となるよ。オースティンが、どうリアクションするかお楽しみに! また **おやしギャグ** の典型で思わず「さむーッ」と言いたくなるような古典的なジョークを平気で連発する!

一つスラングを。"Bastard"は「バカヤロー!」の最も汚い言葉。オースティンのモジョを盗むDr,イーブルの手下が、このスラングで言い表されているけど、**見た目もまさに** "Bastard"!

その3 おまけにマシンガンのように次々と飛び交うお下品な下ネタ!!

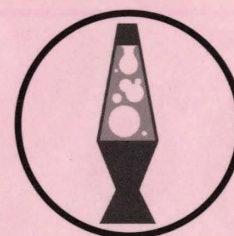
何はともあれ、キツツキ/一つ目入道/二等兵(軍隊等の)/ジョンソンやウディやウィリーやディックといった人の名前が、何を意味するか知ってる? ……う〜ん。

ここからは、秘密の下ネタジョークを、教えてあげます。まず初めに登場人物の名前。今回のお相手、CIAエージェントのフェリシティ (Felicity) ・ シャグウェル (Shagwell) の "Felicity" は「フェ〇チオ」、"Shagwell" は「**S〇X上手**」という意味。

Dr,イーブルに雇われた2人の女殺し屋、アイヴァナ (Ivana) ・ ハンパロット (Humpalot) は "I wanna hump a lot" で「死ぬほどS〇Xしたい」、もう1人のロビン (Robin) ・ スワロウズ (Swallows) の "Swallows" は「飲み込む」という意味で「ディープスロート」を連想させるね。

アイヴァナ・ハンパロットとのシーンではオースティンが手を叩くと火がつく暖炉を見て、ハンパロットが "When did you get the clapper?" と尋ねるが、この "clapper" には実は性病の意味もあるんだよ。だから、「いつ性病になったの?」っていうこと。

ほかにもこの手のジョークが満載なんだけど、なんととっても最大の見せ場はDr,イーブルの乗ったチ〇コの形をしたロケットを見て、



いろんな人が「あれは何だ! デッカイ…」というセリフに続く一連のシーン。さっきの質問覚えてる? 言葉の意味…キツツキ (pecker), 一つ目入道 (one-eye monster), 二等兵 (private), ディック (dick), ウィリー (Willie), ジョンソン (Johnson), ウィナー (wiener), ウッディ (woody), …実は、これ全て

チ〇コ をさす言葉… まあ、スラングなんだよね。このシーンは意味が分からないと、笑えないかもしれないと思って、秘密情報として教えてあげました。

で、ウィリー (Willie) のところではカントリー歌手の大ベテランが、ウッディ (Woody) のところではオリバー・ストーン監督の作品に出演した俳優が登場する! 一瞬の出演で、しかも「チ〇コ!」と呼ばれるために出演したようなもの。大爆笑間違いなし!!

どう?この秘密(?)情報は役に立つでしょ!!

オースティンの伝言は、これから映画を見てくれるみんなにとって、大切な情報になったはずだ!この秘密情報を生かして、映画館では大爆笑してくれ!

なお、もう少し「オースティン・パワーズ:デラックス」を詳しく知りたい人はインターネットで、

www.austinpowers.com/Japan
AOL keyword: オースティンパワーズ

をチェックしてくれ!ここでは教えられなかった情報も、たくさんゲット出来るゾ!

最後に、もう一つ。映画が終わっても、明るくなるまで席を立たないように!最後の最後まで、「オースティン・パワーズ:デラックス」のおバカを**見逃すな!!**